



関西学院大学 キリスト教と文化研究センター(RCC)主催講演会

キリスト教主義教育の可能性と実践プロジェクト

平和教育のための 戦争の《追体験》学習

—《心に刻み伝えるアウシュヴィッツ》のボランティア活動を通して

戦争は起きてはならず、その体験学習を想定すべきではないが、しかし、各種資料・教材により《追体験》学習は可能であり、戦争の現実の理解に立脚した確かな平和教育のためには、時にそれが理想論や空論にならぬためには、そうすべきである。これをポーランドの「子どもの目に映った戦争」原画展、「心に刻み伝えるアウシュヴィッツ」巡回展、常設館の建設におけるボランティア活動を通して概説する。

2024年 **10月28日**(月) 15:10-16:50

関西学院会館 レセプションホール
(西宮市上ヶ原一番町1-155)

要申込
無料



やまだ まさゆき

講師

山田 正行氏

群馬県桐生市出身。教育学博士(東京大学)、大阪教育大学名誉教授、高野山大学特任教授。ポーランド共和国功績勲爵十字勲章受章。アウシュヴィッツ平和博物館元理事長。著書に『希望への扉：心に刻み伝えるアウシュヴィッツ』、『平和教育の思想と実践』、『「わだつみのこえ」に耳を澄ます』などがある。

申し込み方法

10月23日(水)までにホームページの申込フォームもしくはお電話にてお申込みください。

お問い合わせ

関西学院大学 キリスト教と文化研究センター(RCC)
TEL.0798-54-6019

